

春はライフプランの見直しを!!

ファイナンシャルプランナー
堤 太郎



お子様の卒業や入学、転勤や転職等、春先は一年の中でも色々な変化が訪れる時期です。そんな時お勧めなのがライフプランの見直しです。ライフプランは将来のライフイベントを想定して考えるものですが必ずしもプラン通りに進むとは限りません。当初想定していなかった予想外の出来事も起こります。定期的な見直しをする事でより確実性の高いライフプランとなります。

見直しをするうえで重要となるポイントを幾つかお伝えしますので、是非参考にしてみてください。

〈支出の見直し〉

まずはトータルで支出の見直しをしてみましょう。計画当初と比較して光熱費や通信費、教育費等の支出が想定内なのか想定を超えているのか。もし超えてしまっていたら一度計画の見直しが必要でしょう。子供の教育費は極力削りたくないというのが親心でしょうから光熱費や通信費をうまく節約できると良いですね。最近では様々な業者が参入し価格競争も激しくなっています。我が家も電気やガスは会社を変える事で年間10%ほど料金が下がりました。携帯電話料金に関しては以前の3分の1になり非常に助かっています。

加えて住宅ローンや生命保険の見直しもお勧めです。住宅購入は一生で一番高い買い物と言われていますし、生命保険はそれに次ぐ支出ともいわれます。既に住宅ローンを組まれている方は借入時のローン金利と借り換えた場合のローン金利を比較して借り換えも考慮に入れると良いですね。

生命保険も今現在のご自身の状況やご家族の状況に合わせ無駄の無い様、見直しをお勧めします。特に医療保険やがん保険は昔のものとのものでは保障内容が大きく異なる場合があります。いざという時に十分な保障が得られないといった事が無い様しっかり見直ししておきましょう。

〈ご家族やご自身の“夢”を再確認〉

支出に関する見直しが出来たらご家族やご自身の将来への“夢”や“目標”を再確認してみたいかがでしょう。お子様の将来の夢や進路は日々変化をするでしょうし、それに伴って必要な準備も異なってきます。ご自身やご夫婦での将来の夢や目標も変化がみられるかもしれません。お子様の将来やご家族の未来を想像しながらライフプランを見直し新たな将来をデザインする。考えただけでもワクワクしますね。この春、是非ご家族皆さままで見直し

みてはいかがでしょうか。

そうは言っても、住宅ローンの見直しや生命保険の見直しは専門知識が必要な分野です。ご自身で調べて情報を集めるのも非常に大変です。ライフプランの見直しがしたい!という方は是非、担当までお声掛けください。責任をもってお手伝いさせていただきます。



「ドルコスト平均法」が大活躍です!

ファイナンシャルプランナー
深川 恵理子



コロナウィルスの影響は経済にも大打撃! 株価や為替にも大きく影響し、「大丈夫かしら?」と不安に思われている方も多いのではないのでしょうか?

こんな時こそ、基本に立ち返り、心穏やかに資産形成していきたいものですね。

投資の基本は、「長期・分散・積立」。投資信託で中長期に成長が期待できる世界中の株式を中心に分散し、毎月定額積み立てです。まさに「ドルコスト平均法」。今回は、この「ドルコスト平均法」についてお話ししますね。

「ドルコスト平均法」とは?

- 変動のあるものに、毎月、決まった金額を投資していく方法です。
- お給料などから決めた金額を自動引き落としします。
- 一度仕組みを作ったら、あとは基本的にはほったらかしです。
- コツコツと時間をかけて、積立していきます。
- 毎月、数千円の少額から始められるので、どなたにも取り組みやすいものです。

投資という「下がったら損してしまうので怖い」と思われるかもしれませんが、あなたが思っている投資のイメージと「ドルコスト平均法」は全く異なります。

投資の成績は次の式で決まります。この式が重要です!

$$\text{投資の成績} = \text{量} \times \text{価格}$$

① 投資とは「量」を買うことです

りんごが100円の時、10,000円では100個買えます。これと同じで、10,000円投資するとそれで買えるだけの金融商品の「量」(口数)が買えます。

ポイント① 投資とは量を買う行為

- 投資をするのは、りんごを買うのと同じ
- スーパーで、1個100円のリンゴを1万円分買うと100個買える
- 値段が100円の株を1万円分買うと、100株買える

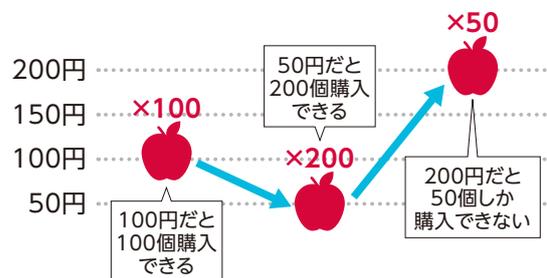
② 毎回、買える「量」が変わります

例えば、りんごが100円の時は10,000円で100個。りんごが50円の時は200個買えます。商品の「価格」が下がると、多くの「量」が買えることになります。

さらに、りんごが200円に値上がりしたら、50個しか買えず、買える「量」が減るのです。

つまり、商品の「価格」によって、買える「量」が変わります。

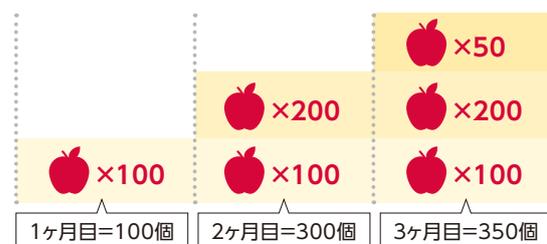
ポイント② 毎回、買える量が変わる



③ 買った「量」を積み上げます

買ったりんごを食べたり、売ったりしなければ、どんどん積み上がっていきます。

ポイント③ 買った量を積み上げていく



④ 350個のりんごを200円で売ったら?

200円掛ける350個で、70,000円になりますね。

投資の公式

$$\text{投資の成績} = \text{量} \times \text{価格}$$
$$70,000円 = \text{りんご} 350個 \times 200円$$

毎月、コツコツと「量」を積み上げ、それを最後の「価格」で評価すると大きな成果になるわけです。

最後の「価格」(売却価格)はもちろん重要ですが、途中で買い込む「量」も「ドルコスト平均法」では同じくらい重要なのです。

いかかでしたでしょうか? ほとんどの人は、投資をする際、「量」の意識を持っていません。

気になるのは「価格」。「価格」で投資の成績が決まると思い込み、「値下がりがしたら損をする」「投資はギャンブルで怖い!」と言われる方が圧倒的に多いのです。資産形成の序盤中盤に価格が下がることは、「量」を沢山買えるので非常によいことです。

ぜひ、「量」の意識を持って、コロナショックで金融商品の価格が下落している今も安心して穏やかな気持ちで資産形成して下さいね。

「ドルコスト平均法」はあなたの強い味方です!

海外留学をライフプランに

代表取締役
神原 弘之



先日私の息子も短期留学ではありますがカナダへ語学留学に行っておりました。近年は「国際教養」「国際経営」「国際看護」というように多様化・グローバル化が進む中、語学力が必須の時代。日本学生支援機構の「平成29年度協定等に基づく日本人留学生状況調査」によると海外留学生の総数は年々増加傾向にあり、平成29年度は66,058人が留学したそうです。

特に語学留学が人気で、その背景には2020年度より英語教育が大きく変わることやグローバル社会の中で社会人にも語学が求められることなどがあります。また、ここ数年はフィリピンやマレーシア、台湾などアジアで英語を勉強する「安・近・短」の留学も増えてきています。留学先や期間によっても費用は大きく異なります。留学するにはどれくらいの費用が掛かるのでしょうか？留学には授業料、滞在費、航空

運賃、海外留学生保険、お小遣いなどが必要になります。目安として、アメリカへの語学留学を例に見てみると、3ヶ月の短期留学で95～152万円、半年間で172～296万円、1年間で322～570万円の費用が掛かります。渡航先によっても大きな違いがあり、カナダやオーストラリア、ニュージーランドへの1年間の留学は317～393万円とかなり割安になったり、フィリピンへの短期留学ですと3ヶ月で69万円、半年で130万円とだいぶ大きな差になります。

将来を見据え「何を学ぶか」が重要になる時代。そこへの資金ニーズは削りにくい支出になっていくのではないのでしょうか？教育費は人生の3大支出とも言われ、これから益々上昇傾向にあります。ライフプランの見直しの際には海外留学費用も視野に入れることで夢の実現に近づきますね。



エコバッグでエコな生活を♪

クラーク
田所 みどり



2020年7月1日から全国小売店で、プラスチック製のレジ袋の有料化が義務化されます。日本は国民1人あたりのプラ容器包装廃棄量がアメリカに次いで世界2位で、国民1人当たり1日1枚は使っているといわれています。消費者に身近なレジ袋を有料化することで、地球規模の課題である海洋プラスチックごみ対策を促します。有料化が始まると、お買い物をする度にレジ袋を購入す

ることになり、1枚数円といえども地味な出費に繋がります。すでにレジ袋が有料のお店も出てきていますので、まだお持ちでない方は節約のためにエコバッグを持ち歩いてみませんか？

コットンのネットバッグは、日常のスーパーのお買い物でおすすめです。コットン素材は丈夫でよく伸びるので、重い野菜や果物を入れても大丈夫！汚れたら洗濯機で洗うことができ、お値段もお手頃です。

普段荷物を持たない男性の方やコンビニをよく利用される方は、ポケットに入れて持ち運べるコンパクトなエコバッグを1つ持っているといいです。最近では様々なブランドからおしゃれなデザインのエコバッグが販売されていますので、ぜひ探してみてくださいね。

日々のお買い物代を節約するためにはもちろん、急に荷物が増えた時でもエコバッグは役に立ちます♪エコバッグの持参で、お財布にも環境にもやさしいエコな生活を始めてみませんか？



知れば知るほど! ナルホド金融経済

コロナウィルスによる経済への影響

ファイナンシャルプランナー
松下 新



コロナウィルスの感染拡大により卒業式や大規模集会、コンサートなどの各種イベントは中止、スポーツは無観客試合と様々な分野でその影響が出ています。先月のある週末、私用で銀座に出かけましたが、電車は空いており、いつもは人で賑わう街並みがひっそりとしているのは異常な光景でした。この世界中を混乱に巻き込んだコロナウィルスが経済活動に与える影響についてまとめておきます。

まずOECDは世界経済の成長率は今年1.5%まで下落(つい昨年11月に発表した見通しの半分まで下落)し、景況感の悪化で生産と支出に打撃を与え日本などは不況に転じる恐れがあると警告しています。また、ゴールドマンサックスは世界株式の代表的な指数であるMSCIワールド指数が今年に入ってからの高値からの累積下落率が節目の10%を優に超え12%となったため世界の株式市場は調整局面入りしたと発表しました。株価の下落を示す年初来の騰落率も3月初めにはアメリカ8%、欧州9%に比べ日本は12%と突出して悪化しています。その後ニューヨーク市場で3月12日と16日に史上最大の下落を経験し大ニュースになりましたが、下落した数値はどちらも史上最大ですが、下落率でいくとマイナス9.99%と12.9%と史上4番目で1987年のブラックマンデーのマイナス22.61%には遠く及ばず、少し大騒ぎのし過ぎだと感じています。

それはさておき、コロナウィルスが実際の経済成長にど



こまで影響したかについては1-3月期のGDP速報値を見るまでわかりませんが、これだけイベントや外出の自粛が続くと消費が減少するのは目に見えていますね。内閣府が今年1月に全国11地域で実施した先行き見通しに関する調査では、なんと10地域で昨年12月より先行き判断指数(DI)が軒並み低下、特に愛知、岐阜、三重、静岡の東海四県では訪日客のキャンセルが顕著でホテル業界に大打撃を与えています。また、製造業の多くが中国に工場を持っているため、中国での操業停止により日本への部品供給に支障が出ており、わが国の小売店では物が届かない状態が続いています。

この問題に対処するため政府は大幅な財政負担を決め、営業活動に打撃を受けている企業に対し自治体を通じて緊急融資を始めており、連日役所に融資の相談に来る企業が絶えないとの報道もあります。融資である以上いつかは返済をしなくてはなりません、いつ景気が戻ってくるかは今のところ全くの未知数です。上述のゴールドマンサックスは1-3月期に約5%、4-6月期に約2%経済成長率が押し下げられると回復を意識した試算をしていますが、果たして春以降の下落がその程度で済むのかどうか。そのような中、麻生財務相は参議院財政金融委員会で景気対策として減税が一案だというのは世界の潮流と認め、反対するつもりはないとコメントしていることに注目したいところです。

差出人・連絡先

アルシアコンサルティング株式会社

〒251-0023 神奈川県藤沢市鶴沼花沢町2-3 PHビル2階
TEL: 0466-54-8417 <https://www.arxia.jp/>

掲載内容等に関するお問い合わせは各担当営業まで。
禁無断転載 Copyright Two Way Communications Inc.